



平成24年8月10日

各 位

会社名 森 電 機 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 小 川 浩 平  
(コード番号 6 9 9 3 東証第二部)  
問合せ先 総務部長 岩 瀬 茂 雄  
(TEL. 0 3 - 3 4 4 8 - 7 3 0 0)

当社持分法適用会社である株式会社ディーワンダーランドが行った株式売買の合意解除及び同社の子会社である株式会社大黒屋の期限の利益の回復に関するお知らせ

当社の持分法適用会社である株式会社ディーワンダーランド(※1 以下「DW」といいます。)の100%子会社である株式会社大黒屋(※2 以下「大黒屋」といいます。)の銀行団(以下「既存銀行団」といいます。)に対する借入債務(以下「本借入債務」といいます。)については、平成23年9月20日以降期限の利益喪失状態にありましたが、今般、合同会社湯島キャピタル(以下「湯島キャピタル」といいます。)が、既存銀行団から大黒屋に対する貸付債権を譲り受けると同時に、大黒屋に対し本借入債務について期限の利益を付与したことにより、大黒屋は本借入債務について期限の利益を回復しました。湯島キャピタルは、SBIキャピタルソリューションズ株式会社の運用する投資ファンドとゴールドマン・サックスのグループ会社が出資する特定目的会社です。また、DWは既存銀行団及び銀行団管理下にある特別目的会社である合同会社GK41(以下「GK41」といいます。)との間で、DWとGK41との間で行われた大黒屋の株式売買を将来に向かって解除することを合意し、大黒屋の100%株主に復帰することになりましたので、ここにお知らせいたします。

## 記

### 1. 経緯

当社は、平成21年7月1日付けで株式会社エスピーオー(※3 以下「SBO」といいます。)を買収して連結子会社とし、その結果、SBOの連結子会社であるオリオン・キャピタル・マネージメント株式会社(※4)を通じて、DWの発行済株式のうち38.6%を保有することになりました。

DWは、質店・中古ブランド品売買の最大手である大黒屋の発行済株式の100%(以下「本件株式」といいます。)を保有しておりましたが、本件株式を本借入債務の担保として既存銀行団に担保提供しておりました。

DW及び大黒屋は、既存銀行団との間で、上記担保権の実行を3ヶ月間猶予することを合意するとともに、平成23年9月16日付けで本件株式の売買予約契約(以下「本売買予約契約」といいます。)を締結し、担保権の猶予期限である平成23年12月20日以降も本借入債務のリファイナンス等に向けて協議を続けていたところ、既存銀行団からDWに対し、平成24年2月15日付けで本件株式について本売買予約契約に基づく売買予約権を行使し、GK41に本件株式を取得させた旨の通知がなされました。

## 2. 期限の利益の回復の概要

本借入債務については、平成23年9月20日以降期限の利益喪失状態にありましたが、今般、既存銀行団と湯島キャピタルとの間の合意により、既存銀行団は湯島キャピタルに対し、本日付で既存銀行団の大黒屋に対する貸付債権を譲渡し、同時に、湯島キャピタルとDW及び大黒屋との間の本日付合意に基づき、湯島キャピタルから大黒屋に対して本借入債務につき期限の利益が付与され、これにより大黒屋は本借入債務について期限の利益を回復したものです。

## 3. 株式売買予約解除の概要

DW及び大黒屋は、既存銀行団が平成24年2月15日付けで本件株式について本売買予約契約に基づく売買予約権の行使によりGK41に本件株式を取得させて以降、既存銀行団及び湯島キャピタルと交渉を続けてまいりましたが、このたび貸付債権を譲受けた湯島キャピタルとの間で合意に至り、期限の利益を回復することとなり、また、DWとGK41との間の本件株式売買については、DWと既存銀行団及びGK41との間の合意によって、GK41が本件株式を保有している間の効力は維持しつつ、その効力を将来に向かって失わせる旨の合意解除をすることにより、DWは大黒屋の100%株主に復帰いたしました。

## 4. 湯島キャピタルとの融資条件の概要

別紙をご参照ください。

## 5. 日程

平成24年8月10日 本件株式売買解除に関わる合意書締結及び本件株式の再取得  
※旧来の借入契約の変更契約締結

## 6. 今後の見通し

本取引の実行を踏まえ、大黒屋が当社持分法適用会社であるDWの連結子会社となることから、第2四半期累計期間ならびに通期の当社連結業績予想を、本日（平成24年8月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り修正致しますので、ご参照下さい。

### ※1 株式会社ディーワンダーランド概要

元ジャスダック上場会社（証券コード9611）  
所在地 東京都港区高輪二丁目15番8号  
資本金 4,000百万円  
発行済株式数 36,223,850株（平成24年3月31日現在）  
当社38.6%株式保有の持分法適用会社

### ※2 株式会社大黒屋

所在地 千葉県船橋市一丁目4番23号  
資本金 30.5百万円  
株式会社ディーワンダーランド100%連結子会社

### ※3 株式会社エスビーオー概要

所在地 東京都港区高輪二丁目15番8号  
資本金 10百万円  
当社100%連結子会社

### ※4 オリオン・キャピタル・マネージメント概要

所在地 東京都港区高輪二丁目15番8号  
資本金 10百万円  
当社100%連結子会社である株式会社エスビーオーの100%子会社

以 上

別紙：融資条件の概要

借入人	株式会社大黒屋
新元本金額	約60億円
借入期間	2年
担保	全資産担保及び大黒屋株式
新株予約権	ゴールドマン・サックス・リアルティ・ジャパン有限会社、SBIメザニンファンド3号投資事業有限責任組合、首都圏企業再生ファンド2号投資事業有限責任組合の3社に対して、新株予約権発行後のシェアで合計10%となる新株予約権を無償割当 100%ベース株式価値を57億円とし、新株予約権発行後の株式総数で除した値を行使価格とする。

(以下余白)